

官民対話検討事案概要書

項目	記入欄
1. 団体名	広島県海田町
2. 事業名	海田町地区拠点施設整備事業
・事業内容 ※事業の内容をご記入下さい	<p>海田町東地域（地区拠点）において、老朽化した海田東公民館の再整備を軸に、地域の生活の利便性の向上を図るため、地区拠点施設の整備を検討しています。</p> <p>海田東公民館に加え、地区拠点内の他の施設を複合化する可能性についても検討しています。新施設の規模は、延床面積 2,000 m²～3,000 m²を想定しています。</p>
・事業実施で重視する点	<ul style="list-style-type: none"> こどもから高齢者までが集える海田東地域の拠点となる施設とすること。 今後大型投資案件を多数予定している中で、町の自己財源の圧縮に努める必要があること。
・事業の種類 ※該当する番号に○(複数可)	1. 新設 2. 建替え 3. 改修 4. 管理運営のみ 5. 公有地活用 6. 包括委託 7. その他（ ）
・施設等の用途	地域コミュニティ、子育て支援、文化スポーツ推進
3. サウンディングの目的	<p>海田東公民館に加え、地区拠点内の他の公共施設との複合化の可能性についても検討しています。仮に、後述する3施設を複合化した場合、民間ベースのサービス提供による公共サービスの質の向上や、町の自己財源の圧縮等の観点から、設計・施工・管理運営の各段階において、PPP/PFI 手法を取り入れる可能性があるかどうか、また、民間事業者による自主事業の可能性はあるか調査したいと考えています。</p>
4. 事業対象地の概要	
① 所在地(交通情報含む)	広島県安芸郡海田町寺迫付近町有地（仮）
② 敷地面積	約 3,000 m ²
③ 土地利用上の制約	近隣商業（建ぺい率80％／容積率300％）
④ 所有者	海田町
⑤ 周辺施設等	<ul style="list-style-type: none"> 海田東小学校 広島国際学院中学校・高等学校 海田総合公園
⑥ 対象地周辺の一般的なイメージ	旧東海田町の中心地であり、公共施設等が近接して立地しています。また、立地適正化計画において地区拠点として都市機能を誘導する区域に位置付けています。
⑦ その他	

(上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)		
5. 対象施設の概要		
5-1. 建物	既存	整備後(予定)
① 施設名称	・海田東公民館 ・海田東体育館 ・海田町民センター	地区拠点施設 (仮称)
② 施設の延床面積	・約 1,220 m ² 、2 階建 (RC)	2,000 m ² から 3,000 m ²
③ 建物の構成(構造、階数)	・約 610 m ² 、平屋建 (S) ・約 1,500 m ² 、3 階建 (RC)	2 階又は 3 階建、RC または S
④ 主な施設の内容、導入機能	・地域コミュニティ、生涯学習 ・文化スポーツ推進 ・子育て支援 ・避難所・投票所 ・証明書発行	同左
⑤ 運営状況 (運営主体、事業手法等)	直営	指定管理を検討
⑥ その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)		
5-2. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後(予定)
① 施設名称		
② 規模、能力 等		
③ 運営状況 (運営主体、事業手法等)		
④ その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)		
6. 事業環境		
① 人口、高齢化率	令和 7 年度国勢調査人口 (速報値) 30,048 人	
② 対象地周辺の人口構成	宅地開発が進み、子育て世代の流入が多い	
③ 市民意見等	令和 4 年度のアンケート調査実施	
7. 事業関連		
① 現状及び課題	・現在の東公民館は使用する年代が固定化しており、幅広い年代の方が利用していただけるような施設整備が必要だと認識しています。 ・今年度から来年度にかけて、基本構想及び基本計画を策定する予定です。	

